

【第1号議案】

令和2年度事業報告書

I. 事業期間

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

II. 事業の成果

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による緊急事態宣言が、4月7日に発出され、5月まで講座が中止になる。また12月、1月においても第二回の非常事態宣言で、やむなく中止の事態となった。そのような状況において、万全の感染予防対策を行いながらも、当初の予定の講座数38回に対し36回開催できた。また、受講生応募に関しても54名の方からあり、今後のカレッジ運営の基礎を作ることができた。

III. 事業の実施状況

1. 教務部

① カリキュラムを作成し、講座を開講する

- ・年間講座数38講座に関し36講座を達成する

春季講座：12講座、秋季講座：11講座、冬季講座：13講座

合計：36講座

- ・当初の予定通り、午前の講義は、高槻市の特長を出したアカデミックな内容の講座、午後の講座は、楽しく学ぶことを狙いとしたフェスティバルな内容の講座を実施できた。特に仲間を作るを目的とした校外学習は好評であった。

② 夏季特別講座を行う

- ・夏季に実施することはできなかった。しかし集中講座として、9月に「スマホ講座初級編」、12・3月にこれからのスマホ・パソコンとの使い方」の講座を開催し、約15名の参加を達成できた。

③ 講座におけるアドバイザーを決定し、配置を行う。

- ・アドバイザーを選定し、各講座の責任者・アシスタントで実施することができた。次年度に継続できる体制の確立ができた。

④ 定期講座に関し、記録・アンケート集計を行う

- ・すべての講座において記録・アンケート集計が行われ、基礎の資料は収集できた。次年度の活動に反映させる必要がある。

⑤ 令和3年度のカリキュラム編成を行う

- ・令和3年度募集時まで、1期生・2期生・特別講座のカリキュラムを作成でき、募集活動に貢献できた。

2. 渉外部

1年の経験を基に、新組織として業務種別を細かく規定し、作業項目から組織表を作成した。また、担当範囲と責任項目を明確化した。組織形態としては、業務遂行を重点とする委員会組織として来年度より実施することにした。

3. 広報部

HPの検討を行い、受講生にもわかりやすいHPの変更で、授業風景・受験生の人となりを取り上げ、できるだけ使いやすいうものにした。また担当者を配置することにより質の高い情報伝達ができた。

4. 事務局

業務のマニュアル化に関しては、十分なる形成はできなく、次年度への継続課題とした。

以上

【第2号議案】

令和2年度 活動決算報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

NPO法人たかつき市民カレッジ

単位：円

科 目	金 額	
【経常収支の部】		
1 経常収益		
1. 受講料収入	810,000	
2. 特別講座受講料収入	39,500	
3. 受取会費	55,000	
4. 受取助成金	1,103,000	
5. 受取利息	1	
経常収益計		2,007,501
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 諸謝金	463,349	
(2) 旅費交通費	85,900	
(3) 広告宣伝費	14,986	
(4) 会場費	229,890	
(5) 印刷製本費	100,209	
(6) 通信運搬費	10,916	
(7) 消耗品費	22,199	
(8) 保険料	23,180	
事業費計		950,629
2. 管理費		
(1) 旅費交通費	133,760	
(2) 広告宣伝費	0	
(3) 会場費	7,500	
(4) 印刷製本費	2,633	
(5) 通信運搬費	44,345	
(6) 消耗品費	66,249	
(7) 保険料	6,596	
(8) 雑費	600	
管理費計		261,683
経常費用計		1,212,312
当期経常収支差額		795,189
当期正味財産増減額		795,189
前期繰越正味財産額		△1,185
次期繰越正味財産額		794,004

【第3号議案】

令和3年度 役員選任・辞任(案)

	氏名	〒	住所	e-mail
選任	山下 泰子	569-0087	高槻市千代田町1-1-714	yamasita@tsc2020.com
選任	中江 良範	569-1103	高槻市山手町1-1-59	nakae.yamate.cho@yahoo.co.jp
辞任	登間佐 孝男	569-0042	高槻市南大樋町 1番1-309号	wcsgp111@jcom.zaq.ne.jp
辞任	長山 正剛	569-1021	高槻市弥生が丘町9番2号	belle@syofuen.co.jp

【第4号議案】定款変更(案)

たかつき市民カレッジ改正対照表

現行（令和2年5月30日制定）	改正（令和3年5月29日）
第19条 この法人に、事務局長、学長、その他職員を置く。事務局長、学長は副理事長がこれに当たる。	第19条 この法人に、学長を置く。

令和3年度活動予算書

	全体		1年生	2年生	3年生
	前年実績	予算	予算	予算	予算
【経常収支の部】					
I 経常収入					
1.受講料収入	810,000	2,070,000	700,000	740,000	630,000
2.夏期講座	39,500	0			
3.会費収入	55,000	30,000			
4.受取助成金等	1,103,000				
5.受取利息	1				
経常収益計(A)	2,007,501	2,100,000			
II 経常費用					
1、事業費					
(1) 諸謝金	448,000	1,150,200	471,600	456,500	222,100
(2) 旅費交通費	85,900	262,000	111,000	101,000	50,000
(3) 広告宣伝費	14,986	0			
(4) 会場費	229,890	258,500	108,000	116,000	34,500
(5) 印刷製本費	100,209	41,000	17,000	17,000	7,000
(6) 通信運搬費	10,916	21,000	11,000	11,000	
(7) 消耗品費	22,199	0			
(8) 保険料	23,180	15,000	5,000	5,000	5,000
(9) 雑費	2,274	42,000	15,000	15,000	12,000
事業費計	937,554	1,789,700			
2、管理費					
(1) 旅費交通費	133,760	204,000	理事会出席、管理交通費、実費交通費		
(2) 広告宣伝費	0	0			
(3) 会場費	7,500	5,000	会として使用		
(4) 印刷製本費	2,633	50,000	応募要項、チラシなど		
(5) 通信運搬費	44,345	15,500	全体としての発生		
(6) 消耗品費	66,249	10,000	全体としての発生(コピー代、文具代など)		
(7) 保険料	6,596	5,000			
(8) 雑費	600	18,000			
管理費計	261,683	307,500			
経常費用計	1,199,237	2,097,200			
収入一費用	808,264	2,800			